

名古屋丸の内ロータリークラブ Weekly Report

西川 博会長 年度目標
「ロータリーの輪を広げよう」

例会場 名古屋クレストンホテル

TEL 052-264-8000

例会日時 木曜日 12:30

プログラム・クラブ会報広報委員長 矢野雄嗣



創立 1995年3月9日
承認 1995年3月28日
会長 西川 博
幹事 加藤 久明

事務局 名古屋市中区栄3-29-1
名古屋クレストンホテル 1007号

TEL 052-263-1324

FAX 052-263-0730

Mail rc.nagoya-marunouchi@waltz.ocn.ne.jp

HP <http://www.nagoya-marunouchi-rc.org/>

| | |
|-------------------------------|------------------|
| 第886回 例会No. 25平成 26年1月9日(木) 晴 | |
| クラブフォーラム | |
| ■ ローターソング | 「君が代」「奉仕の理想」 |
| ■ 出席報告 | 会員46名中29名出席 |
| ■ 出席率 | 69.04% 出席計算人数42名 |
| ■ 修正出席率 | 12月26日 休会 |
| ■ ゲスト | 米山奨学生 全培糊さん |

会長挨拶

あけましておめでとうございます。
今年もどうぞよろしくお祈りします。
米山留学生 金培糊(ジョン・ペボ)さんようこそいらっしゃいました。そして安藤正道さん横田茂樹さん入会おめでとうございます。
今年も1月5日に「商売繁盛・家内安全・漁業豊漁を祈る祭り」、熱田神宮の「初えびす」にお参りに息子と家内で行ってまいりました、毎年の我が家の行事となっていて40年以上欠かさずにお参りをしております。

かみちがま

南門から参道を進むと左手に「初えびす、上知我麻

じんじゃ

神社の幕が見えてきます。そこ左に進んで正面に上知我麻神社、右脇に大国主社(おおくにぬししゃ・大黒様)、左脇の事代主社(ことしろぬししゃ・恵比須様)にお参りました。昔父とお参りしたころは参道の途中で小鯛を買って供えたものでした。
午前零時ころは大勢の参拝者で境内は熱気にあふれ、「えびす」の一番札や「福熊手」を我先に受けようとする様は壮観ですが、私は最近混雑を避けて少し遅く出かけてお礼を受けています。

初えびすで授与される「えびす」のお礼は、「熱田三面大黒」という古図に基づいて描かれたお礼で、古くより伝わる熱田独特の絵像です。又、この三面大黒は、えびす様を絵像化した最初期のものとされており、商売の方には「あきないえびす」、お勤めの方には「はたらきえびす」、漁業の方には「とりえびす」があります。

初えびすでお礼を受けたあと福を逃がさないように、誰とも口をきかず寄り道もせず一目散に帰宅する奇習も伝えられております。

今年はその「あきないえびす」のお礼をクラブの会員で

あった中野さんから受けることができました。毎年お礼受け所に詰めておられるということでしたが、初めての事で良い年になりそうですね。

新しい年になりました。ロータリーの年度は後半の折り返しになります。1か月後2月20日には我々のクラブがホストを務めるIMが開催されます。全員出席で頑張りましょう。

そして今年一年、皆様のご協力とご支援をお願いします。

会員の皆様それぞれの事業所の益々の御繁栄と、会員の皆様と御家族の方々、そして社員全員の方に幸多く、御健康で良い年でありますよう、心より祈念申し上げます。新年の御挨拶と致します。

| 1月の祝福 | | | |
|-------|-------------------|-------|--------------|
| 誕生日 | | 結婚記念日 | |
| 15日 | 高山さんご夫人 | 26日 | 岡田さん 渡邊さん |
| 18日 | 伊藤博明さん 安江さんご夫人 | | |
| 26日 | 大岩さん | | |

ニコBOX

安藤さん 本日より入会させていただきました。よろしくお祈り致します。

横田さん 今年もよろしくお願い申し上げます。

●新年おめでとうございます。新しい年を迎えましたが、ロータリーの事業は折り返し地点です。残り半期もどうぞ宜しくお願いいたします。

西川会長、永井、藤田、岩田、若原、矢野、田中、小管、和田、川原、亀井、水野、後藤、松尾、安江、堀江、成田、河原、渡邊、長谷川、磯部、森田、吉田(敬称略)

田島さん 田中なおいさんが新春ハーフマラソンで1時間42分の記録を叩き出しました。これ、ものすごいことなのです。おめでとうございます。

本日合計 55,000円

フィリピン台風被害義援金

フィリピンへの義援金を集めて地区に送金致します。ご協力をお願いします。

本日合計: 7,000円(累計:39,000円)

新入会員紹介

| | | |
|---|---|--------------------|
|  | 氏名 | 安藤 正道 アンドウ マサミチ |
| | 紹介者 | 川原弘久、岩田 宏 |
| | 職業分類 | 証券会社 |
| | 生年月日 | 1974年10月15日 |
| | 趣味 | ゴルフ、野球観戦 |
| 事業所 | 東海東京証券(株) プレミアメディカル部 部長 450-6209 名古屋市中村区名駅4-7-1 ミッドランドスクエア 9階 TEL052-527-1332 FAX052-527-1138 | |
|  | 氏名 | 横田 茂樹 ヨコタ シゲキ |
| | 紹介者 | 川原弘久、小菅 誠 |
| | 職業分類 | 不動産業 |
| | 生年月日 | 1955年6月7日 |
| | 趣味 | 旅行、読書 |
| 事業所 | 宝石油化学(株) 代表取締役 454-0833 名古屋市中川区 上脇町2-116 宝グランドハイツ TEL052-364-7770 FAX052-364-7771 | |

米山奨学金

米山奨学金1月分を全培糊さんにお渡し致しました。

ポールハリスフェロー表彰

ロータリー財団委員長 森田正樹

西川 博会長がロータリー財団年次寄付にご寄付ください、マルチプルポールハリスフェロー(3回目)として表彰されましたので、後藤副会長より記念のバッジを贈呈いたしました。



クラブフォーラム

IM 実行委員長の藤田守彦さんより、企画の経過報告をいただいたほか、西川会長より「ロータリーライフ」についてお話を頂きました。

第7回理事会 議事録

平成26年1月9日(木)12:00～ 例会会場

出席者 川原、西川、後藤、藤田、永井、岩田、大岩、若原、長谷川、高山、磯部、加藤、矢野

議題

1. IM 実行委員会より報告
2. 社会奉仕夜間例会の次第
3. 市内 RC 社会奉仕補助金贈呈式の件
4. その他

ロンD. パートン RI 会長メッセージ (ROTARY JAPAN WEB より抜粋)

「家族をロータリーに迎え入れる」

親愛なるロータリアンの皆さん、私たちはロータリーについて、その部門とさまざまな世代を合わせて拡大家族として話すことがよくあります。私たちは青少年プログラムの参加者や学友をロータリー家族の一員として評価し、また、子どもや家族に対する奉仕に、特に力を入れています。私たちがこのようにしているのは、いかなる家族にとっても、若い世代が未来であることを知っているからです。このことは、私たちロータリーについても当てはまります。

若い世代をロータリーの会員として迎え入れることが、私たちにとって絶対に必要なことであると知っています。私たちはこれまでに多くの時間をかけて、どのようにしたら若い職業人をロータリーに引き付けることができるかを話し合ってきました——しかし、どうしてロータリーに留まらないかについては、恐らく十分に論じてこなかったのではないのでしょうか。

小さい子どもを持つ会員に配慮する

ロータリーに入会した大勢の若い人たちの中には、青少年プログラムの経験者もいます。しかし彼らが自分たちの家庭を築き始めると、その多くは去っていきます。その理由は想像に難いものではありません。それらの人たちは、家族と離れていられる限界を超えてロータリーに時間を取られている若い職業人です。彼らがどんなにロータリーを好きだとしても、配偶者や子どもよりもロータリーの奉仕を優先することはないでしょう。

私たちもまた、彼らにそれを求めるべきではありません。こんなわけで、家族をロータリーに迎え入れる方法を見いだすことが、私たちにとってとても重要なことなのです。ロータリーと家族は、ロータリアンの時間を奪い合うものではありません。家族全員を巻き込む奉仕プロジェクトの計画を立てたり、例会中、子どもを預かったり、例会の時間や場所に柔軟性をもたせたりするなどして、私たちは小さい子どもを持つ人たちにとって、ロータリーの奉仕を実行可能な選択肢の一つにする必要があります。

家族のカレンダーにロータリー

皆さんはロータリーに家族を迎え入れ、このように言うでしょう。「家族は皆さんのロータリーの奉仕の邪魔にはなりません。家族は予定から除外されるものではありません。家族を家に置いてお母さんやお父さんがロータリーに出かけるのではなく、ロータリーが家族のカレンダーに書き込まれるのです。ロータリーの家族は現実のものです。これらの子どもたちは自分の親が社会奉仕にかかわっている姿を見ながら成長し、自分たちも関わっていくようになるでしょう。それは家族にとって素晴らしいだけでなく、活動的で奉仕の心を持つ新しい世代の若い会員を育てることにつながり、ロータリークラブにとっても素晴らしいことです」

人生やキャリアのどの段階にあっても、ロータリーには——私たちに、より多くのことをさせる手段、私たちがもっと多くを与えるのを可能にする手段、そして私たちの存在感がもっと増す手段など——、私たち一人ひとりのための何かを持っています。ロータリーは私たちみんなにとってとても大きな存在です。

☆☆例会のご案内☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

◎1月23日(木)第 888 回例会 「ロータリー研修」

☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆